

1. 事業の位置付け

事務事業名	介護予防事業		
事業担当	福祉部 高齢福祉課		
予算科目	13-030101-020000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	03	③〈健康・安心・福祉力〉その人らしく安心できる生活を支援する	
	02	2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	高齢者	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/> 】		
目的・目標		事業の概要	
高齢者に対して介護予防事業を実施することにより、要介護状態になることを防いでいます。		元気高齢者を対象とする生活機能の維持・向上のための取組である「一次予防」や虚弱な高齢者を対象とする生活機能低下の早期発見・早期対応の取組である「二次予防」の各種事業を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	通所型介護予防事業実施回数						単位	回
	説明・算定式	延べ回数							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			150	150	150			
活動指標②	指標名	介護予防普及啓発事業実施回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			310	440	440			
成果指標①	指標名	通所型介護予防事業参加者数						単位	人
	説明・算定式	延べ人数							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			800	820	820			
成果指標②	指標名	介護予防普及啓発事業参加者数						単位	人
	説明・算定式	延べ人数							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			7,000	8,900	8,900			
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
特定高齢者には筋力トレーニング教室、介護予防運動教室、水中教室等を委託及び直営で事業を実施し、特に水中運動教室は機能維持・向上の面から好評であった。一般高齢者には一般健康教室、転倒骨折予防教室、高齢者食生活改善事業等を実施し、介護予防について普及啓発を図った。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	事業実施については、おおむね現状でよいと思われる。事業のPRについては検討の余地がある。特定高齢者の参加者を増やすことが今後の課題である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	事業を継続的に実施することが、高齢者が要介護状態になることなどを防止し、元気で生きがいを持って暮らすことができ、また介護保険の支出を抑えることができる。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input checked="" type="checkbox"/> その他	今後の国の方針で、特定高齢者事業は特定高齢者優先であるが、特定高齢者と一般高齢者を分けることなく、高齢者が誰でも参加できる介護予防事業を推進すべきであるとする。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	特定高齢者、一般高齢者を含め事業を実施した方が効率的である。また地域から健康への関心から自発的事業を支援することは事業効率性から有効である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		介護予防事業を実施する地域の自主的な団体を育成する。		

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				一般高齢者施策事業、特定高齢者施策事業	一般高齢者施策事業、特定高齢者施策事業	一般高齢者施策事業、特定高齢者施策事業		
財源内訳	国庫支出金	0	0	4,529	23,382	26,245	0	0
	県支出金	0	0	2,264	11,691	13,122	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	9,062	46,766	52,490	0	0
	一般財源	0	0	2,264	11,691	13,123	0	0
事業費 (A)		0	0	18,119	93,530	104,980	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	47.18				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	2.95	2.95	2.95	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	24,754	24,754	24,754	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	42,873	118,284	129,734	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 特定高齢者については、介護予防事業を実施して要介護状態になるのを防止する。また高齢者全員を対象に介護予防に資する知識の普及啓発等を図り、高齢者自ら介護予防に対する意識を持って取り組み、元気で暮らせるよう事業を実施する。	
平成21年度取組方針	
介護予防事業を実施する地域の自主的な団体を育成するとともに、高齢者自ら介護予防に対する意識を持って元気に暮らせるよう事業を実施する。	
課長コメント	効果的な事業PR手法の検討を進める。